

学年だより

2012年2月1日(水)

第二学年

三年ゼロ学期の心構えで生活していますか？

早いもので、二年生の最終の学期もあと1カ月半ほどを残すのみになってしまいました。二年生は、全体的にみると、しっかり取り組める人が増えてきましたが、それをさらにワンステップ上がってほしいという気持ちから、二年生の先生たちは、

「三年生ゼロ学期」という言葉を使い、君たちにアドバイスしてきました。さて、みんなは、そのアドバイスにこたえて、「**三年生ゼロ学期**」の心構えで登校し、授業を受け、家庭学習をしているでしょうか？

「三年生になったらがんばろう」「まだ二年のうちはそんなに本気にならなくても」とか思っている人はいませんか？そのようなゆるんだ心かけでは、もし三年生になったとしても、「やっぱり二学期からでいいか」「三学期から必死にやろう」……と、

ズルズルと「本気モード」に入るのが遅れていきますよ。

「いつ、本気モードに入るのか？」 「何をすればいいのか？」それを決めるのは自分自身です。ほかのだれも決めてくれません。とりあえずアドバイスするとしたら、

「授業遅刻をしないでおう」

「自学ノートを毎日やろう」

「授業中、私語を絶対やめよう」

「ノートをきちんと書こう」

「毎日、家でノートの整理をしよう」

「一年生の復習を毎日少しずつ始めよう」

「一年生、二年生の問題集を少しずつやり直そう」……

などです。一つでも全部でも、自分でできそうなことを決めて、実行に

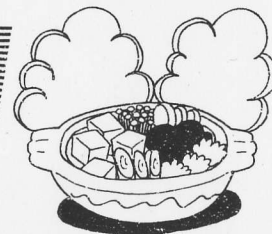
移していこう。

飛行機が離陸するためには滑走路をどのくらい走らなければならないか知っていますか？ 2～3000mも走らなければならないのです。それはなぜか。飛行機は、すぐには飛行速度に到達できないのです。すべての物体には、「慣性（かんせい）」という性質があって、どんなに大きな力を加えても、急には速くならないのです。十分な速度にならないうちに離陸しようとする、失速して、墜落してしまいます。走り幅跳びでも、助走が勝負を決めるのも同じです。助走しそこなって三年生初めにつまずかないように、二年生のうちから、十分に助走して、生活習慣、授業を受ける姿勢、家庭学習のペースをつけておきましょう。そして、三年になったからとあわてるのではなく、十分にいい習慣をつけて、余裕を持って三年生を迎えましょう。



人権点検デーを終えて

今日は、二年生最後の人権点検デーでした。自分の意見、気持ちをしっかり言えたでしょうか？ 今日聞いたお互いの気持ちを感じ取り、自分だけのことではなく、「なかま」のことをしっかり考えられる人になっていこう。



おもな予定

実力テスト 2月14日(火)

学年末テスト 2月29日(水)

3月1日(木)

3月2日(金)

